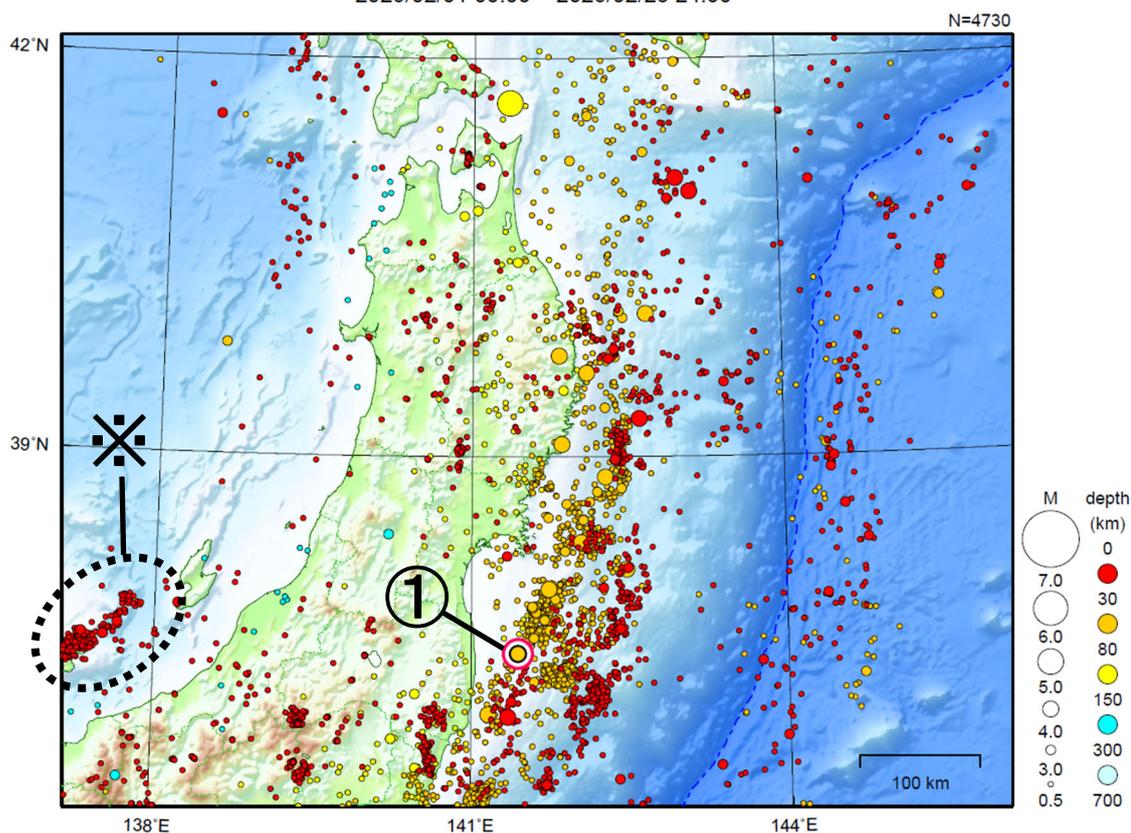


東北地方

2025/02/01 00:00 ~ 2025/02/28 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 2月21日に福島県沖でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

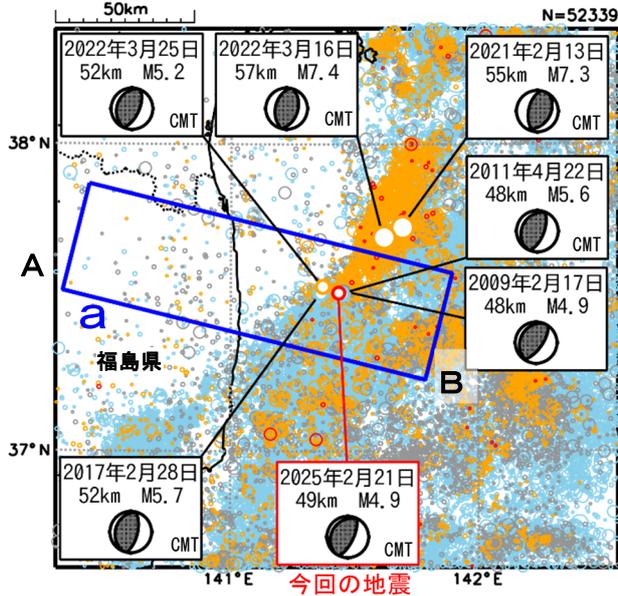
気象庁・文部科学省

2月21日 福島県沖の地震

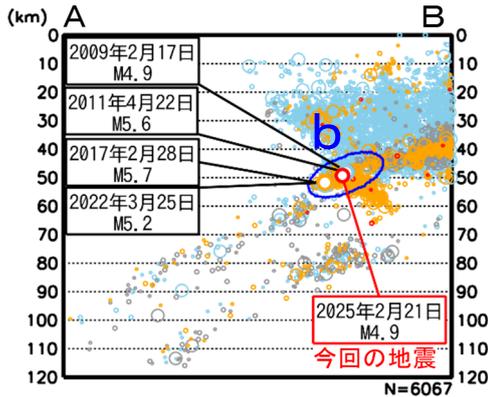
震央分布図

(1997年10月1日～2025年2月28日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.5$)

- 1997年10月1日～2011年2月28日
- 2011年3月1日～2020年8月31日
- 2020年9月1日～2025年1月31日
- 2025年2月1日以降



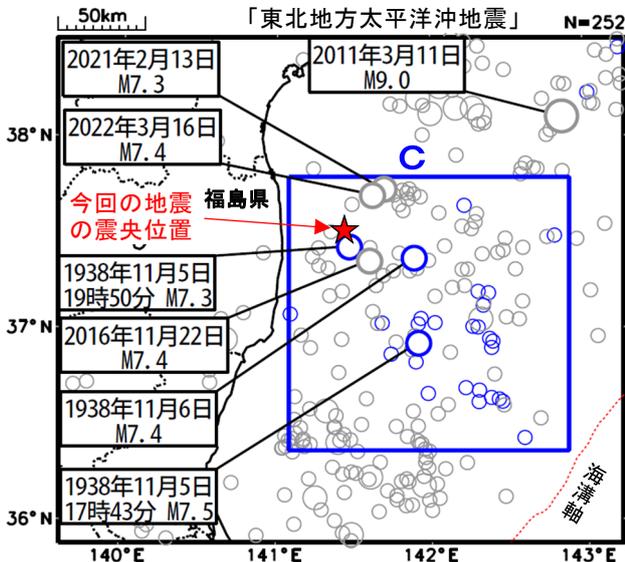
領域a内の断面図 (A-B投影)



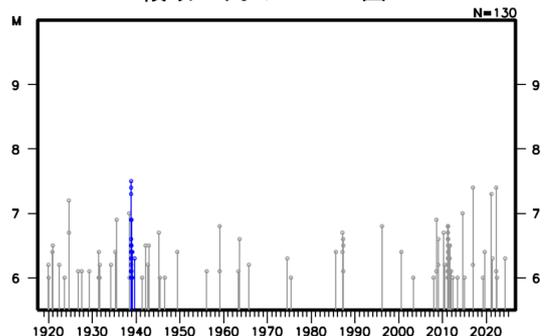
震央分布図

(1919年1月1日～2025年2月28日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

- 1938年11月1日～1939年10月31日
- 2025年2月1日以降
- その他の期間



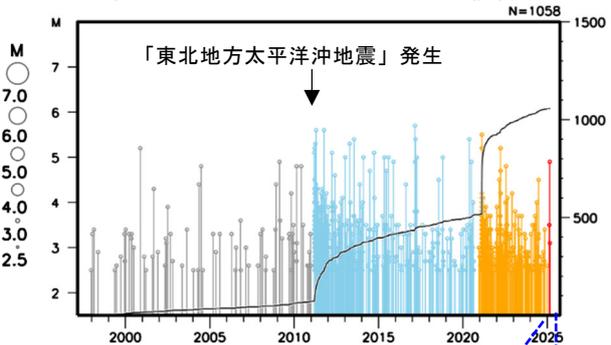
領域c内のM-T図



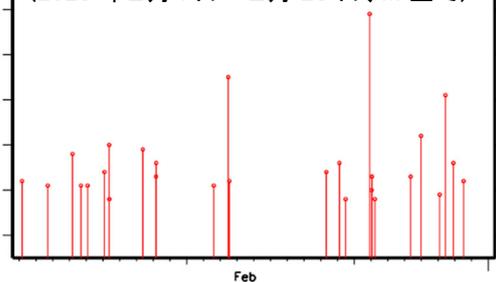
2025年2月21日22時01分に福島県沖の深さ49kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、「東北地方太平洋沖地震」)の発生以降、地震活動が活発で、M5を超える地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



(2025年2月1日～2月28日、M全て)



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震(最大震度5)が発生し、宮城県花巻で113cm(全振幅)の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。